

日本語研究へのまなざし

日時 2019年 開場 14:00
 2月22日(金) 14:30~17:00
 場所 愛媛大学南加記念ホール
 入場無料 申込不要

<講演>

中澤 信幸 氏 (山形大学人文社会科学部教授)
 「日本漢字音研究の歴史と展望」

是澤 範三 氏 (京都精華大学人文学部准教授)
 「『日本書紀』研究小史 -日本語学の視点から平成期を中心に-」

清水 史 氏 (愛媛大学特命アンバサダー・法文学部教授)
 「Fascinating, but Unanswered ~日本語研究を振り返って~」

進曰臣孫之使受佛像日以造佛里寺是
 月皇太子請于天皇以作大櫛及髮也此
 給于旗幡十二月辰辰至中始行冠儀大
 德小德天仁小仁大札小札大信不信大
 小義大智小智并十二階並以唐色純純之
 須線然如雲而善纏身唯元日着鞋花履
 十二年春正月辰辰始賜冠位於諸臣及
 有差夏四月丙寅朔辰辰皇太子親入作
 冠法十七條一曰以和服貴無作衣宗人皆
 有裳二曰冠者是以或不同君父在連子
 海邊然上和下臨諸於諸事則事理自道法



主催 愛媛大学法文学部日本語学研究室
 共催 愛媛大学人文学会

【問い合わせ先】

〒790-8577 松山市文京町3番 愛媛大学法文学部 秋山 英治
 TEL:089-927-9320 E-mail:akiyama.eiji.mk@ehime-u.ac.jp

学内には駐車スペースがありません。
 公共交通機関をご利用ください。